

これからの新学部 提案と考察

～成長分野・文理融合・グリーン・デジタル～

第1回

2月16日 **木** 13:30～14:30

- Zoomウェビナー形式
- 事前申し込み必要(締め切り2/10)
- 参加費無料

大きな社会構造の変化を迎えている現在、大学は様々な社会課題への対応を求められると共に、18歳人口の減少という大きな壁にも直面しています。その中で、以前のセミナーでも紹介した大学振興部会や教育未来創造会議の答申に沿った成長分野への支援策が文部科学省より出てきました。それらを踏まえた上で、私なりに考えている新学部のアイデアと考察を計3回にわたって紹介させていただきます。

講演者 株式会社島津理化・江波戸幸博

◇視聴申し込みは下記URLよりお願いします(島津理化HPも参照下さい)

<https://forms.office.com/r/fBVqDyQ6Cp>

◇セミナーに関するお問い合わせは講演担当・江波戸(えばと)まで
ebato@shimadzu-rika.co.jp

□第1回 2月16日(木)

カーボンニュートラルに関する新学部の提案

地球温暖化に対しての対策が真に求められている現在、日本も2050年にカーボンニュートラル達成という目標を国として掲げています。然しながら、大学において従来この分野は理系学部の一部という意味合いが強く、幅広くこの課題に対応できる人材を教育・輩出しているとは言えません。

SDGsやCOP(国連気候変動枠組条約締約国会議)、ESG投資等と関連し、カーボンニュートラル社会・エネルギー問題というのは理系分野だけでなく、人文・社会科学分野まで含む分野だと思います。これまでの学部学科の枠内には収まらない大きなテーマだからこそ、文理融合の人材を育成する新しい学びが必要ではないでしょうか。

【講演内容】

- 1)背景としての世界情勢
- 2)現状の学部学科分類との関係
- 3)文理融合も含めた構成のパターン
- 4)その他

◇視聴申し込みは下記よりFormsへジャンプして登録も可能です。
(島津理化HP内にも案内あります、“島津理化 セミナー”で検索下さい)

[ウェビナー視聴申し込みはこちらから](#)

次回以降の予定

□第2回 (2月末頃予定) 食と医療・健康に関する新学部の検討

“人は食べたもので出来ている”“医食同源”この言葉をキーワードに新しい学部を検討していきます。

□第3回 (3月下旬予定) データサイエンス系学部の考察

既に新設が相次いでいるこの学部について考察していきます。